

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	利便性が高く安全で安心なまちづくり（その４）（防災・安全）														
計画の期間	令和０３年度 ～ 令和０７年度（５年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	熊取町														
計画の目標	公共下水道施設を計画的かつ効率的に管理するため、ストックマネジメント計画に基づき老朽化対策を行っていく。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		173	A	173	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 3 当初	R 5 末	R 7 末
1	計画期間内における下水道施設（管渠）の健全化率を０％（R 3 当初）から１００％（R 7 末）に向上させる。			
	下水道施設（管渠）の健全化達成率	0%	33%	100%
	健全化達成済の下水道施設（管渠）延長（m）／計画期間内における点検調査を実施すべき下水道施設（管渠）延長（m） 11,700m			
2	計画期間内におけるマンホールポンプ施設の更新達成率を０％（R 3 当初）から１００％（R 7 末）に向上させる。			
	マンホールポンプ施設の更新達成率	0%	33%	100%
	マンホールポンプ施設更新箇所／更新が必要な箇所 34箇所			

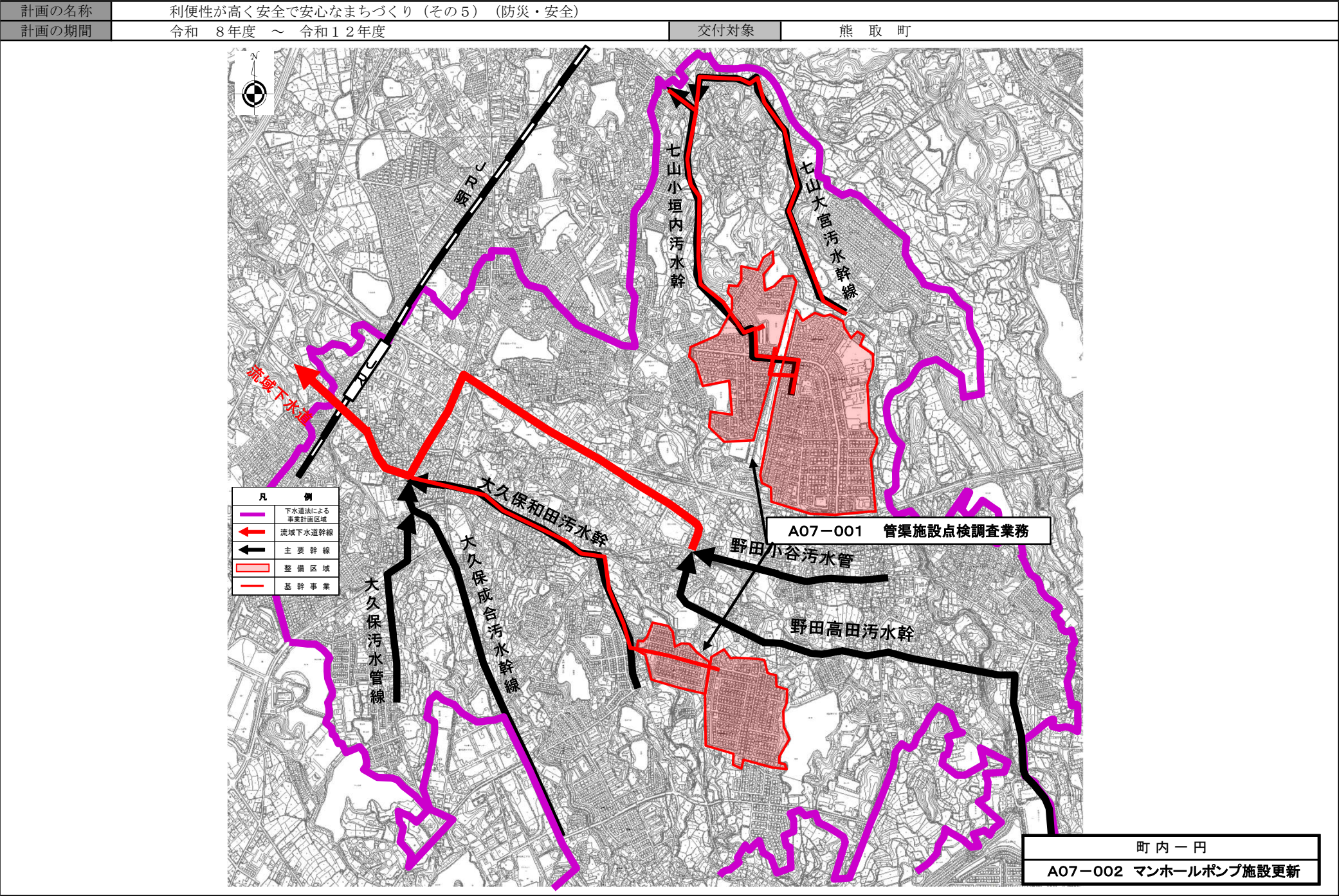
備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	熊取町	直接	熊取町	管渠（ 污水）	改築	ストックマネジメント事 業	管渠点検調査 修繕改築計画 実施設計 改築更新事業	熊取町	■	■	■	■	■	42		策定済	
		ストックマネジメント計画 種別 1 には他に雨水管渠を含む。																		
	A07-002	下水道	一般	熊取町	直接	熊取町	管渠（ 污水）	改築	ストックマネジメント事 業	マンホールポンプ施設更新事 業	熊取町	■	■	■	■	■	122		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	熊取町	直接	熊取町	—	—	内水浸水リスクマネジメ ント事業	内水浸水想定区域図作製、内 水ハザードマップ作製、雨水 管理総合計画の策定	熊取町			■	■	■	9		—	
											小計							173		
											合計							173		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
熊取町で実施	令和8年9月
	公表の方法
	熊取町ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ストックマネジメント計画に基づき、対象となる下水道施設（管渠）の点検調査を全区間実施し、目標を達成した。 ・計画的に対象となるマンホールポンプ施設を更新し、目標を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後についてはストックマネジメント計画に基づき、管渠施設の点検・調査を行い、対策が必要となった箇所の改築・修繕を行うとともに、老朽化したマンホールポンプ施設の更新を実施していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

